

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2025年7月25日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
埼玉県朝霞市西原一丁目1番1号	株式会社武蔵野 代表取締役 安田信行 電話番号：048-487-1111

環境マネジメントシステムの名称	エコアクション21
適用範囲	・京都工場におけるめん類の製造及び弁当・惣菜に係る、全ての活動 *工場敷地内に常駐する商品開発部門及び事業会社の業務内容には適用外とする。ただし、その部門・会社の社員には当工場適用範囲の従業員に準じた活動を周知・実行要請をする。
導入年月日	2020年4月1日
認証番号	エコアクション21：0012651
基本方針	株式会社武蔵野 京都工場は製造に係る全ての活動、製品及びサービスの環境影響を改善するために、環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和と目指します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	*（1）～（4）は基準年度対比原単位での削減目標設定 （1）電力使用によるCO2の削減（基準年度比▲3%） （2）ガス使用によるCO2の削減（基準年度比▲3%） （3）水使用量の削減（基準年度比▲5%） （4）産業廃棄物発生量の削減（基準年度比▲5%） （5）啓蒙活動&社会貢献
目標を達成するための取組の内容	（1）～（4）各部署作業手順書による従業員教育。 装置・機器等未使用時のOFF徹底、空調適正温度厳守、 作業・清掃時に水の垂れ流しをしない、 分別の徹底、原材料・半製品・製品等のロス低減、 手直し・作りすぎの抑制 など （5）工場周辺清掃 各部署参加で毎月1回実施。
目標を達成するための取組の進捗状況	・装置・機器等未使用時のOFF徹底、空調適正温度厳守、 作業・清掃時に水の垂れ流しをしない、 分別の徹底、原材料・半製品・製品等のロス低減、 手直し・作りすぎの抑制 などの取組みは継続実施中。 ・引き続き生産効率の改善に努めながら、削減を図る。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	（1）電力使用によるCO2の削減：原単位基準年度比 11.8%削減 （2）ガス使用によるCO2の削減：原単位基準年度比 2.1%増 （3）水使用量の削減：原単位基準年度比 10.9%増 （4）産業廃棄物発生量の削減：原単位前年比 1.1%削減 （5）啓蒙活動&社会貢献：毎月実施中
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況は1年に1回確認を行っている。 今期においては行政当局からは特段の指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、原則として年1回検討することになっている。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。